

2023年4月27日

各位

株式会社北國銀行

石川県珠洲市でのブロックチェーンを活用した デジタル地域通貨の流通開始について

株式会社北國銀行（頭取 杖村修司 以下、北國銀行）は、珠洲市、興能信用金庫（理事長 田代克弘 以下、興能信用金庫）、Digital Platformer 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役 CEO 松田一敬 以下、Digital Platformer）と共同で、珠洲市のデジタル化およびキャッシュレス決済比率向上による生産性向上の実現に向け、ブロックチェーン技術を活用したステーブルコインの流通を石川県珠洲市で開始することをお知らせいたします。

2023年夏頃に、個人のお客さまが利用可能となるデジタル地域通貨サービス『珠洲トチツーカー』のアプリ提供および加盟店での決済で利用可能な珠洲市が発行するポイント『珠洲トチポ』を開始し、2023年冬頃に北國銀行が発行体となる珠洲市内で利用可能なステーブルコイン『珠洲トチカ』の流通開始を計画しております。

『珠洲トチカ』を利用した決済では、加盟店が負担する決済手数料を国際的にも最低水準に近い0.5%で設定する予定としております。安価なキャッシュレス決済手段が普及することで、地域内でのキャッシュレス決済比率の向上や、珠洲市内のポイント制度等のデジタル化を実現し、地域の資金循環に貢献すると共に生産性の向上を目指して参ります。

サービス名・ロゴ

ステーブルコイン

ポイント



珠洲トチツーカー

珠洲トチカ

珠洲トチポ

珠洲市での流通開始後は、石川県内の各市町との連携をすすめ、ブロックチェーンのインターオペラビリティ（相互運用性）を活用し、県内全域で流通するデジタル地域通貨『石川トチカ』の実現を計画しております。

本プロジェクトでは、個人のお客さまや事業者さまの取引金融機関を問わず利用可能な決済システムの構築を目指しており、珠洲市や奥能登地域では、興能信用金庫と北國銀行の両者が協働で普及・利用促進活動を行って参ります。

他地域においても、各市町と地域金融機関が一体となりデジタル地域通貨の利用を促進することで、地域の皆さまに利便性の高い決済手段を提供するとともに、行政サービスの向上や生産性向上を実現できるよう取り組んで参ります。

本プロジェクトでの決済データの記録、管理に用いるブロックチェーン技術基盤は、Digital Platformer が開発するデジタル通貨・分散型 ID 発行プラットフォーム”SHIKI”を利用いたします。ブロックチェーンの暗号化技術により改ざん・コピーを防ぎ、安全でトレーサビリティの高い決済システムを実現いたします。

今後もデジタル地域通貨の普及を通じて、各市町との連携により、地域の皆さまへの利便性の高いサービス提供を予定しております。安価な決済手数料の実現により、更なるキャッシュレス決済の普及と行政サービスのデジタル化を促進することで、地域全体の生産性向上を図り、地域の持続可能な発展に取り組んで参ります。

■各社の概要

北國銀行（頭取 杖村修司）

事業内容：銀行法に基づく各種業務

URL：[北國銀行 \(hokkokubank.co.jp\)](http://hokkokubank.co.jp)

興能信用金庫（理事長 田代克弘）

事業内容：信用金庫法に基づく各種業務

URL：[興能信用金庫 \(kono-shinkin.co.jp\)](http://kono-shinkin.co.jp)

Digital Platformer 株式会社（代表取締役 CEO 松田一敬）

事業内容：デジタル通貨・分散型 ID 発行に必要なプラットフォームを、ブロックチェーン技術を用いて開発・提供

URL：<https://digitalplatformer.co.jp/>

以上